SDGs 宣言書

２０２６年７月３０日
有限会社若穂建設
代表取締役　圓池　信吾

当社は、SDGsの達成に向けて、後述の取組を含む社内外に好循環を生み出す取組を推進し、PDCA（計画-実行-評価-改善）サイクルに沿った継続的な取組およびその改善を、ここに宣言します。

人権・労働

取組テーマ：	従業員が安心して働ける環境を整備する

＜具体的な取組内容＞

- 従業員の健康診断受診率100%を達成する。
- 業務量および作業工程を適切に管理し、長時間労働の発生防止に努める。
- 有給休暇取得率の向上を目標とし、半期ごとに取得状況を確認のうえ、取得が進んでいない従業員に対して取得を促進する。

＜関連のあるゴール＞



環境

取組テーマ：	限りある資源を有効活用し、環境負荷を低減する

＜具体的な取組内容＞

- 資料のデジタル化を推進し、2030年までに作業現場における紙使用量を2025年度比50%削減する。
- 工事において再生アスファルト合材や再生砕石等のリサイクル資材を積極的に活用し、資源循環の推進に取組む。

＜関連のあるゴール＞



製品・サービス

取組テーマ：	事業活動を通じて地域のインフラを守る

＜具体的な取組内容＞

- 道路や河川等の社会基盤の整備を通じて、安全で快適な地域インフラを支え、持続可能なまちづくりを推進する。
- 災害発生時には迅速な復旧・支援活動に取組み、地域住民の安心・安全の確保に貢献する。

＜関連のあるゴール＞



社会貢献・地域貢献

取組テーマ：	地域とともに、持続可能な地域づくりに貢献する

＜具体的な取組内容＞

- 「地域社会の役に立つ縁の下の力持ち」を目標に、地域共生を意識した事業活動を行う。
- 平時から緊急時対応体制を整備し地域の防災力向上に貢献する。
- 事業所周辺の清掃活動を定期的に実施し、地域環境の美化に努める。

＜関連のあるゴール＞





supported by 八十二長野銀行